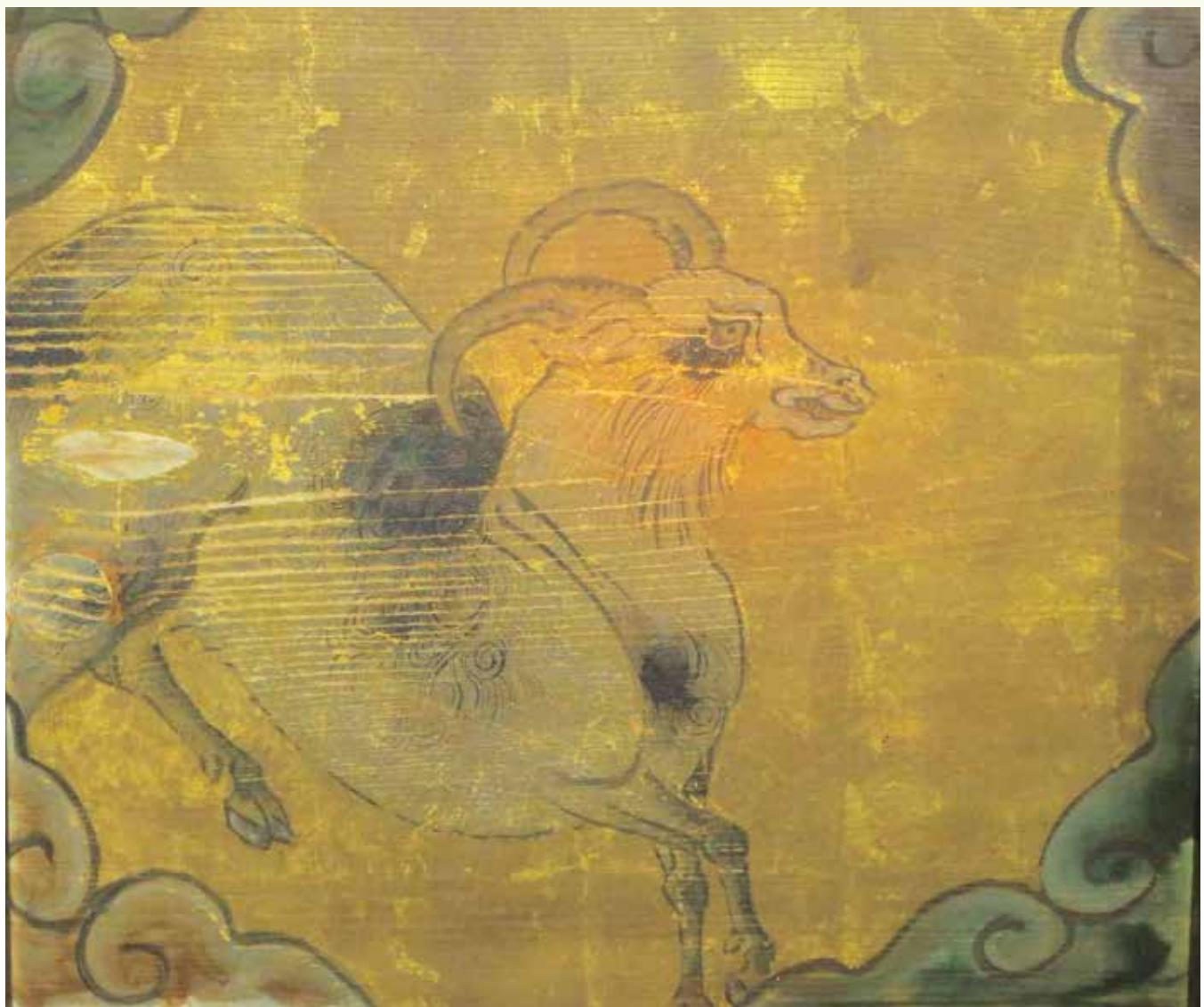


# たまたれ

通卷 第30号



拝殿 格天井「未」

頌  
春

宮司 竹間 宗磨

平成二十七乙未歳の年頭を寿ぎ、  
謹んで聖寿萬歳、皇室のご安泰、  
國家の平穏、ご崇敬の皆様のご  
清福をお祈り申し上げます。

旧年は土砂災害又御嶽山の噴  
火等自然災害のあつた年であり  
依然として人心平穏ならずであ  
りましたが、その中に高円宮家  
典子女王殿下、出雲大社権宮司  
千家国麿様の御婚儀があり慶祝  
の年でもありました。

さて当社の国指定重要文化財  
の御社殿のお屋根替工事の事始  
めの年になります。  
奉賛会が設立されこの秋には  
神様に仮の御殿にお遷り戴く仮  
殿遷座祭が斎行されます。

ご社頭も普段と様変わりし何  
かとご不便をおかけ致しますが、  
高良大神様の御神威発揚のため  
皆様にはご理解とご支援を賜り  
ますようよろしくお願ひ申し上  
げます。

高良山は久留米を始め筑後地  
域の伝統文化の中心、宝の山、  
心の拠りどころ、故郷のシンボ  
ルとして後世に承継していかね  
ばなりません。

どうか末永いご協力をお願ひ  
申し上げます。  
最後に皆様方にとりまして、  
佳き年となりますことをご祈念し、  
ご挨拶と致します。

# 祭事のご案内「一月より」



## ◆玉替祭 一月十二日



玉替祭の日のみ「大宝珠」が社頭に奉安されます

江戸時代に始まつた高良山の伝統神事である玉替祭は、本年成人の日に斎行され、その年の運を占う「宝珠みくじ」がこの日に限り授与されます。このお祭りはその昔、高良の神様が千珠・満珠という宝の玉を使い、神功皇后様をお助けしたという故事にちなんで行われます。

午前九時から始まる祭典の終了後、宝珠みくじの授与が開始され、社頭には新年の幸運を願う人々が行列をなし賑わいます。

## ◆鏡開祭 一月二十一日



鏡開

お正月に本社を始め、摂末社にお供えした鏡餅を下げる開く鏡開祭は、厄除け、延命の祭りとして古くから行われてきました。

寒の最中のこの日、御社殿での祭典終了後、還暦を迎えた祈願者の代表二名が赤いちゃんちゃんこを着用し、宮司と共に鏡割を行います。境内では温かい善哉が参拝者にふるまわれ、大いに賑わいをみせます。



松苗の植樹

鎌倉時代初期に起源をもつと伝わる子の日松神事は、毎年正月初子の日に行われていました。明治二年以降途絶えていたこのお祭りは、市内上津四地区（上津、本山、千束、二軒茶屋）の方々の奉仕ご協力により平成十二年に再興されました。以来毎年児童と世話役の方々が装束を着けて上津地区から松苗を高良大社まで運び、祭典の後、社殿裏山に植樹します。この神事はかつて高良の神様が、高良山に御鎮座される際に松をお植えになつたという故事伝承に由来しています。

## ◆子の日の松神事 二月八日

**謹賀新年**

**高良大社**

代表役員  
宮司

責任役員  
竹間

責任役員  
飯籠

責任役員  
実

責任役員  
川村

責任役員  
謙二

責任役員  
赤司

責任役員  
同

責任役員  
緒方

責任役員  
同

責任役員  
永渕

責任役員  
同

責任役員  
同

責任役員  
同

責任役員  
中島田

責任役員  
同

責任役員  
同

責任役員  
町田

監査役  
渡辺

監査役  
同

監査役  
黒岩

監査役  
同

監査役  
相談役

監査役  
同

監査役  
平田

監査役  
同

監査役  
同

監査役  
同

監査役  
同

監査役  
同

監査役  
同

義明

幸治

光弘

延峰

徹也

恭行

俊毅

昌生

義範

謙二

赤司

同

同

同

同

同

同



いざれの祭典も  
皆様にはどうぞ  
お参り下さい。

※その他願意も御相談下さい  
※祈願初穂料 個人五千円以上  
団体一万円以上

昭和天皇の御聖徳を仰ぎ、国の繁栄を祈念します。  
また、この時期は本殿横の久留米つづじ原木群の花開く季節と重なるため境内にて久留米つづじの苗木をお頒かちします。

祈年祭とは、「としごいのまつり」と読み、全国の神社で行われます。お米をはじめとする五穀豊穣、皇室の繁栄、産業の発展、国家・国民の大祭の一つです。このお祭りは十一月の新嘗祭と対になる形で、我が国では古くから重要な祭祀とされています。

### ◆昭和祭

四月二十九日

### ◆紀元祭

二月十一日

日本國の建国を祝い、祝詞奏上その後、「浦安の舞」を奉納し、皇室の繁栄、國の隆昌安泰を祈念します。

### ◆祈年祭

二月十七日

## 祈願祭のご案内

一年の計は元旦にあり

(年齢は数え年です)

歳の初めに家内安全・事業繁栄・厄除等の御祈願をお受け戴き、

此の一年が皆様にとりまして幸多き歳となりますようご案内致します。

又お正月に限らず、月初め・年度初め、年間を通してお受け致しております。

高良の大神様は古くより厄除・延命長寿の靈験あらたかとされおり、生活万般を御守護下さる神様と広く信仰されております。

### 〔祈願種目〕

● 家内安全 ● 商売繁盛

● 厄年祓 ● 還暦算賀

● 交通安全 ● 諸障退散

● 身体健康 ● 傷病平癒

● 子宝恵授 ● 安産子育

● 初宮詣 ● 七五三詣

● 学業成就 ● 受験合格

## 平成二十七年厄年一覧

### 男性の厄年

(年齢は数え年です)

昭和二十九年 62才 厄明  
昭和三十年 61才 厄祓  
昭和三十一年 60才 厄入  
昭和四十八年 43才 厄明  
昭和四十九年 42才 厄祓  
昭和五十年 41才 厄入  
平成二年 26才 厄明  
平成三年 25才 厄祓  
平成四年 24才 厄入

### 女性の厄年

昭和五十三年	38才	厄明
昭和五十四年	37才	厄祓
昭和五十五年	36才	厄入
昭和五十七年	34才	厄明
昭和五十八年	33才	厄祓
昭和五十九年	32才	厄入
平成八年	20才	厄明
平成九年	19才	厄祓
平成十年	18才	厄入

※厄年に関わらず、厄除祈願もお受けしております

## 高良大社総代会

堤謹一	金子賢二	藤吉弘美	藤政照之	藤忠照	藤春	藤義忠	藤幸	丸田康男	江崎清一郎	佐藤浩司	喜多村渡	山頭宏典	猪山渡	中原新五	中大雅	原口新五	口劍生
加藤田	佐藤榮一郎	佐藤九洲男	佐藤和弘	佐藤政美	佐藤照	佐藤忠	佐藤春	佐藤義忠	佐藤清一郎	佐藤浩司	喜多村渡	江崎清一郎	佐藤浩司	佐藤義	佐藤幸	佐藤新五	佐藤劍生

芳名話世人世米獻

実りの秋、御初穂の御奉納をお世話いただきました。

十一月二十三日、神前に新穀を奉納し、加藤田九洲男献米世話人が  
献米使を奉仕、約百名の参列を得て新嘗祭を斎行いたしました。

山川神代	池田						
長門石	緒方						
藤山町上村	青木						
藤山町下村	鶴原						
中尾	小塩						
中村	清田						
中村	豊福						
中村	大坪						
古賀	古賀	古賀	古賀	古賀	古賀	古賀	古賀
宮崎	岩村						
柳瀬	佐藤						
益永	中村						
秋永	秋山						
森光	中村						
國男	明美						
逸男	日出男						
安博	順章						
正義	康胤						
弘文	富一						
正臣	勝春						
弘昭	脩介						
勝之	一信						
勝春	浩英德	茂忠吉	裕邦	忠吉	裕邦	忠吉	裕邦
脩介	英德	忠吉	忠吉	忠吉	忠吉	忠吉	忠吉
一信	浩英德	茂忠吉	裕邦	忠吉	裕邦	忠吉	裕邦
脩介	忠吉	裕邦	忠吉	裕邦	忠吉	裕邦	忠吉
一信	裕邦	忠吉	忠吉	忠吉	忠吉	忠吉	忠吉



玉串挾礼



獻米使祭詞奏上

田中 藤代  
堤 隆一  
豊市  
勝  
正明  
石橋  
川崎  
山口 善巳



# 献酒・献樽・献饌・献灯者芳名

(敬称略・順不同)

## ◆ 献酒・献樽・献饌・献灯者芳名

新玉の年の初めに御神前への真心  
からなるご奉納を戴きました。

株式会社ムーンスター

井樋建設株式会社  
アサヒコーカレーシヨン

大石みそ本店

福岡酸素株式会社

西井塗料産業株式会社  
喜多村石油株式会社

株式会社ニシケン

大電株式会社

株式会社工サキ自動車

株式会社彌永税理士事務所

株式会社文殊保育園

株式会社木のぬくもり館有限会社ログ工房ハシモト

中川建材株式会社

株式会社えがみ塗装

九州防水株式会社

りくだい株式会社

西日本シティ銀行

てしま整骨院

幸鮎

木のぬくもり館有限会社ログ工房ハシモト

株式会社御井地所

株式会社キュー・セツ

上野クリーニング店

大洋工務店

大牟田自然を守る会

権藤写真館

有限会社筑陽電設

木手運送有限公司

株式会社西日本企画サードビス

アサヒコーカレーシヨン

サクラみそ食品株式会社

衛專株式会社

## ◆ 献灯者芳名

ご崇敬各位より参道本坂両側に掲げ  
る灯籠をご奉納戴きました。

瑞穂錦酒造株式会社  
鷹正宗株式会社  
千年乃松  
三井の壽  
庭の鶯  
山の壽  
山の壽  
飛龍酒造株式会社  
喜多屋  
若の壽  
紅乙女  
磯乃澤  
喜多屋  
繁樹  
杜氏の詩  
花の露  
比翼鶴  
萬年亀  
池亀  
國の寿  
若波  
天吹  
鮮魚  
野菜果物

株式会社山口酒造場  
合名会社若竹屋酒造場  
株式会社紅乙女酒造  
株式会社いそのさわ  
株式会社喜多屋  
株式会社高橋商店  
株式会社花の露  
比翼鶴酒造株式会社  
萬年亀酒造株式会社  
池亀酒造株式会社  
花の露  
比翼鶴  
萬年亀  
池亀  
國の寿  
若波  
天吹  
久留米魚市場  
久留米青果市場

株式会社大久保建設

祝原浩喜

自立サポートみい合同会社みい工房

大至産業有限会社

渡辺プロパンガス株式会社

中央製袋株式会社

アリヂストン久留米工場

中村畜産  
株式会社山下地所  
赤坂食料品店  
御井町郵便局  
島機械センター  
姫野酒店  
姫野パークインビル  
香和印刷株式会社  
有限会社やなぎ亭  
株式会社キンジョウ  
有限会社マイスター  
有限会社末崎計量器  
天勝  
吉金菓子舗  
株式会社S.I.C.  
株式会社木下楽器店  
デュオ  
久留米紙器工業株式会社  
宗右衛門寿司  
株式会社松本商店  
黒岩延峰公認会計事務所  
株式会社モダン  
川村産業株式会社  
株式会社ヒルン  
日商保険コンサルティング株式会社  
東建工業株式会社  
株式会社ワイルドレジヤー  
東建工業株式会社  
宮崎造園株式会社  
株式会社ワイルドレジヤー  
北原ウエルテック株式会社  
東亜染工株式会社  
丸田皮膚科  
立花うどん  
有限会社エヌ・エヌ設備  
アクリ企画株式会社  
株式会社古賀住設  
古賀住設グループ  
金子建設株式会社  
福田整形外科

# 秋冬祭事ご報告



## 高良山ぐんせ



国幣大社高良神社全景  
(昭和初期の絵葉書)

戴きますよう祈念しました。  
表千家不白流奉仕による献茶式  
が奉納され、境内では参拝者に薄茶  
の接待がありました。

### 十月十日(土)

#### 観月祭 午後六時

祭典は厳粛に斎行され、社殿にて  
久留米喜多流奉賛会による仕舞、中  
村雅楽美美師による箏曲、筑前琵琶  
保存会による琵琶、錦城流加藤城黙  
師による吟詠が奉納されました。そ  
の後、場所を境内特設舞台に移し神  
賑行事が催され、参拝の皆様は爽秋  
の夜の趣を楽しみました。

#### 箏曲 生田流正派

#### 久遠太鼓 立正伎成会

#### 久留米にわか 久留米にわか保存会

日吉ぎんなん社中

柳川日吉太鼓 柳川日吉神社  
雅樂 高良大社雅樂同好会  
お茶席 表千家北村宗孝社中

### 十月十二日(日)

#### 百々手式

小笠原流弓馬術礼法同門会  
古武道棒術演武  
神影流心氣道棒術  
御井町風流  
御井町風流保存会

※予定されていた十月十二・十三  
日の神賑行事は、台風接近の為、  
残念ながら、一部中止となりま  
した。

### 十月十三日(月)



百々手式

### 十月十四日(火)

明治祭



百々手式

### 十月十五日(水)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月十六日(木)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月十七日(金)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月十八日(土)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月十九日(日)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十日(月)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十一日(火)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十二日(水)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十三日(木)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十四日(金)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十五日(土)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十六日(日)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十七日(月)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十八日(火)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月二十九日(水)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月三十日(木)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十月三十一日(金)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月一日(土)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月二日(日)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月三日(月)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月四日(火)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月五日(水)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月六日(木)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月七日(金)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月八日(土)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月九日(日)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十日(月)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十一日(火)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十二日(水)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十三日(木)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十四日(金)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十五日(土)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十六日(日)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十七日(月)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十八日(火)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月十九日(水)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月二十日(木)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月廿一日(金)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月廿二日(土)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月廿三日(日)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月廿四日(月)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月廿五日(火)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月廿六日(水)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月廿七日(木)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月廿八日(金)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月廿九日(土)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月三十日(日)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月卅一日(月)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月卅二日(火)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月卅三日(水)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月卅四日(木)

高良山もみじ狩り



高良山もみじ狩り

### 十一月卅五日(金)

高良山もみじ狩り

# 高良大社初詣周辺地図

なるべく公共交通機関でお越しください。



# 高良山通信



## 功労者表彰（敬称略）

高良大社へのご功績に感謝申し上げ、十一月二十三日の新嘗祭の佳き日に顕彰申し上げました。

永年に亘り高良会館のトイレを清掃奉仕された

高良山トイレ綺麗隊 代表 金子賢二

永年に亘り高良山おくんちに神賑として横手神楽を奉納された  
横手神楽 代表 田中藤代次

## 訃報

高良大社責任役員 包行良人氏は、旧暦二十二日、九十歳にて長逝されました。常に篤い信仰心から神社運営・御神徳宣揚に多大なる御尽力を賜りました。深く感謝申し上げ、謹んで御靈の安鎮をお祈り申し上げます。



境内のたたずまい

## 「平成の大修理」奉贊会設立の準備始まる

高良大社では平成二十七年度より（仮称）「平成の大修理」として四十年ぶりに国の重要文化財である御社殿（本殿・幣殿・拝殿）の御屋根葺き替え、中門・透塀の塗り替え、併せて参拝者トイレ新設、斎館・授与所の改築等を計画し、現在物心共々の支援組織としての「奉贊会」の設立に向けての諸準備を進めております。



羊は古くからその毛・乳・肉が重宝され中国では八千年前から飼育され日本には推古天皇の御代に百濟から羊二頭が貢物として我が国にやつきました。他の干支に比べ家畜としての歴史が長いので信仰の対象にはあまり見られませんが、優しい愛くるしいその姿は心を和ませてくれます。

山の羊と書いて山羊（ヤギ）がおり、一昔前は飼っている家も結構見られたものでした。山羊を見て懐かしい方もいらっしゃることでしよう。

さて羊の字はヒツジの顔を元に出来たそうで、めでたい・良いの意があり、漢字には羊を用いた字も多く「祥・詳・美・洋・群・鮮・翔」いずれも良い意味が多いようです。羊は群れをなすところから家族安泰、穏やかで平和を表してきました。

羊にあやかりご家族・会社地域の皆様の本年の平穡無事吉祥をお祈り致します。  
乙未歳の年頭に多くの皆様のお参りをお待ち申し上げております。（長）

尚、この（仮称）「平成の大修理」の概要計画や途中報告は隨時、また「社報たまたれ」バックナンバーにつきましても、高良大社公式ホームページで御覧戴けますので是非御利用下さい。

「たまたれ」 通巻三十号  
平成二十七年一月一日発行  
発行者／高良大社社務所  
福岡県久留米市御井町一番地  
電話〇九四二一四三一四八九三  
FAX〇九四二一四三一四九三六

## 鎮守の杜

明けましておめでとうございます。  
本年は未歳です。